



Heaven
Lepus 2
Side Rizo Perfective

ADULT
ONLY

みなさん
こんにちは

プレ版をご購読
いただけた方々は
お久しぶりです

ようやくみなさんに
PerfectVerをお届けする
準備ができました

これは
少女たちの前世と
救済の物語

どんな試練と
結末が待っている
のでしょうか

死は
どんな生者へも
平等に訪れます

これを読んでいる
貴方も生者なのであれば

死後の世界は
いつか訪れる
未来なのかも
しれませんよ

あなたは、死後の世界を信じますか？





まって
それ私のっ…!!
返してっ…!!

あの女の子
良い服を着ていた
きつと良い家柄の
お嬢様なのだろう

対して私は
こうやって盗みを
はたらくことでしか
生活ができない

私だって親父は
立派な正規軍の
軍人だった

親父は反政府組織との
抗争で命を落とした

親父は私の
命を守り
正義を全うした

私の命は
親父に貰った

だから私は
泥の底でも
生きてみせる

YOTA

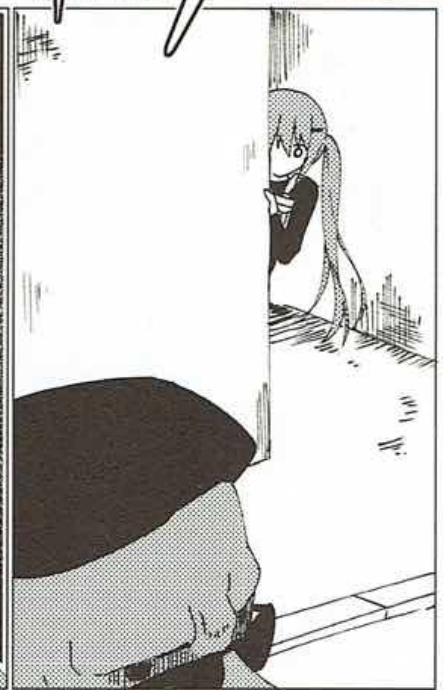


我々は
正義だ!!

腐敗した政府に
鉄槌を下す!!



反政府
組織たち…!!



そのガキを
捕まえろ!!



とにかく今は
逃げないと



親父を殺した
チンピラども…
くそっ
こんなところまで
やって来たのか



活きのいい
雌ガキだな

離せ!!

離せよおっ!!

離せっ!!

親父を殺したP
反政府組織ども!!

私は絶対
にお前らを許さない!!



黙ってる



手間かけ
やがって

働ける者は
連れて来い!!

残ったものは
焼き払え!!

クッ



お前は死んだ
これから
生まれ変わるんだ

俺がお前を
生まれ変わらせる



よう新入り
起きろ!!



喜べ、お前はもう
ストリート
チルドレンの
雌鐵鬼じゃない

お前を戦士に
育て上げる

手始めに
俺に忠誠を誓え

誰がお前なんか
に
忠誠を誓うか!!



お前も時期にああいう風になる

はあ

はあ
はあ

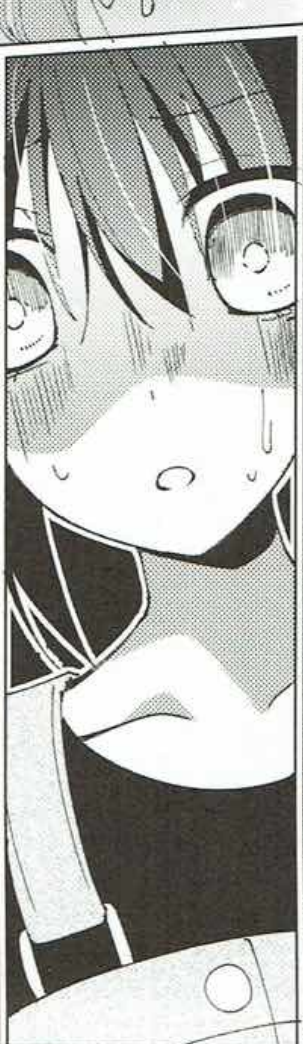
はあ

れろ
れろ
れろ



お前らほどごまでも卑劣な奴らだな!!
反吐が出る!!

私から離れる!!



あれもスラムから連れてこられた子どもたちなのか…?

そうだ



ううっ…

逃げるな
喰えろ



お…

やめろオ!!



んっ…

どうせこいつをやれば
お前もそんなこと
言ってられねえよ

…なんだ
それ

触るな



喰えろ
つつてんだろ
糞メスガキ!!



歯ア立てんじやねえよ
イカレ糞ガキめ!!

次やったら
その髪引きちぎって
首絞めて殺すからな







だって
憎しみなんて
誰もが抱えてる

親父だって
そうだったろ…？

銃の使い方は
覚えたか？

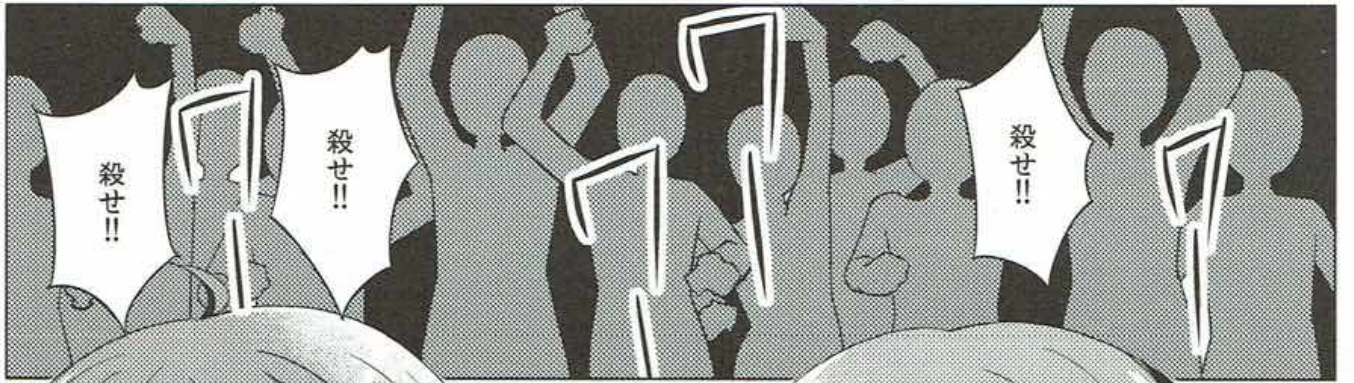
はい、上官
問題ありません

ならば次に
教えることが
最後だ

この瞬間お前は
クソみたいな雌ガキから
戦士になれる

引き金を
引け!!

サ
イ





人を殺して
得られたのは
人々の歓声だった

私は生まれ
変わったのだ



殺してしまった
初めて
人を殺した



もつと
殺そう

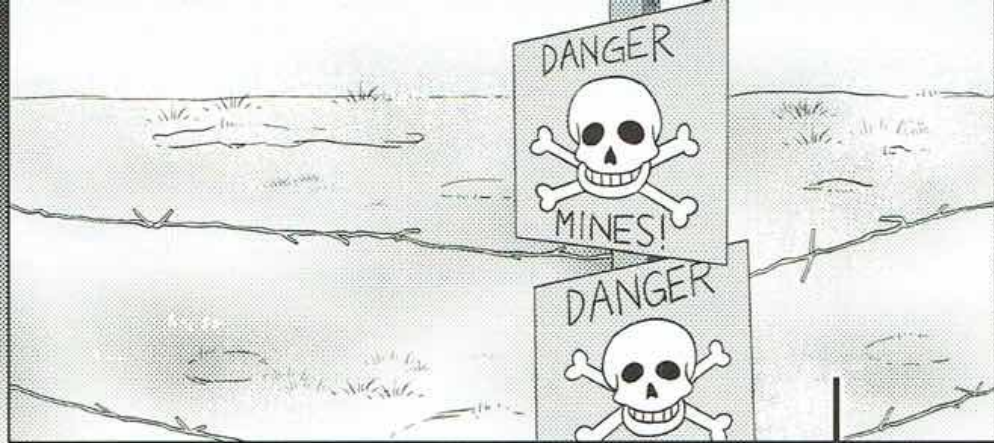
私は憎い
世の中を正す
戦士だから



それから私は
組織の一員になれた
集落を襲い
手足を切断し

人々を
殺した

そして次に
連れてこられたのが――



地雷原

突撃しろ！





この薬を使えば
誰もが強くなれる

地雷だって
お前を畏れる

こわいのか？

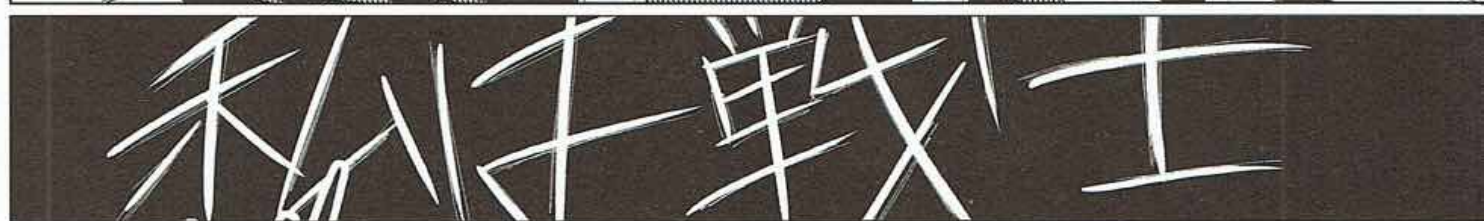
ア
ク



……これだ
この感覚だ
これを待っていた

私の頭のなかに
次々と言葉が
浮かんでくる

私は恐れない
私は透明
私は不死



だって
私は——!!

み

ま

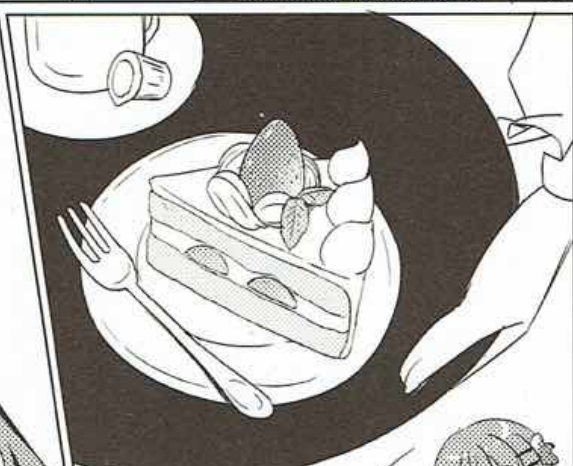
爆ぜる

私の腕が
私の脚が
私の脳が

一瞬で爆せていく

だって私は
狂った世の中を憎む
戦士なのだから







うまい…

こんなものを
食べたのは
初めてだ

親父を裏切り
盗みと殺ししか
してこなかった私でも

こんなうまいものを
食べていいのか…



なんやだ

だからもう
あなたは大丈夫



うん、そうだよ
ここは理想郷

死後の世界
なんだよ



ここにいればどんな人でも
永遠の幸せを
手に入れることができます

辛いことも
悲しいことも
ここには存在しません

武器を持たされて…
罪もない女子供を
殺して回った…

ぐず…
ぐず…

戦争なんか
じゃない…
ただの…虐殺だわ…

自分は戦士だ
って言い聞かせて
沢山…殺した
わ…

うん、うん
辛いこと、苦しいこと
たくさん経験したんだね
今はたくさん泣いていいよ

どんな罪も
受け入れるよ
死後の世界は
そういう場所なの

きつとあなたが
殺めた人も

この世界のどこかで
幸福にしている

そうだよね
チノちゃん

はっ

チノちゃん

私は生前
父からの
暴行を受けて
命を絶ちました

そんな私でも
いまはこうやって
喫茶店を営みながら
平和に穏やかに
過ごせています

私は
幸せです

：父を前の世界に
残してきたのは
心残りですが

まっ...

俺の...
僕の...

君は父親を
恨んでいないのか？

君は父親を
恨んで然るべきだ
君はそのせいで
死んだんだろう!!

恨むべきだ
憎むべきだ!!

そんなこと
私は思いません

もうそんな感情
必要ありませんよ

この世界で
過ごしていれば
きっとわかつて
くると思います

だって

私たち…もう
死んじゃった
んですよ

チノちゃんの
言うとおりでよ

チノちゃん
ありがとう

これからは
この木組みの街で
幸せになっていけば
いいんだよ

ゆっくりで
いいから
……ね?

……そうか
そうなのかな

難しいけど
やってみるよ

ありがとう



あとがき

原稿中、なにか参考になるかと思って
「戦争しか知らない子どもたち」という歌を聴いてたのですが
べつに少年兵とかそういうアレとは関係ない歌でした。

ちなみに頭脳警察の歌はBlood Blood Bloodが好きです。

本題

ごちうさ死後の世界シリーズ前作「HeavenLepus」も
併せて読んでいただけますともっと楽しめるはずですよ。
メロンブックス様・とらのあな様に委託していますので
手に入れてくれたら僕がハッピー。

よろしくね!

Heaven Lepus2 side:Rize (Perfectiver)

2016/08/14 発行

眼帯少女中毒@中田瑠美
ruminakada06@gmail.com
<http://gantaigirl.org/>

印刷：サングループ様

SUN GROUP
<http://www.sungroup.co.jp/>

GANTAI
SHOUJO
CHUDOKU
2016 SUMMER